

2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月14日

上場会社名 清和中央ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 7531 URL <http://www.seiwa-chuo-holdings.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阪上 正章
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 阪上 恵昭 (TEL) 06-6581-2141
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	13,172	△10.2	69	124.7	104	56.7	34	157.0
2024年12月期第1四半期	14,661	△8.2	30	△53.2	66	△45.3	13	△81.3

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 △21百万円(—%) 2024年12月期第1四半期 △59百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	8.71	—
2024年12月期第1四半期	3.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	33,904	15,863	46.1
2024年12月期	37,443	15,924	41.9

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 15,645百万円 2024年12月期 15,705百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,000	△6.8	180	182.2	240	77.7	160	377.3	40.66
通期	52,000	1.0	270	—	380	—	250	—	63.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、(添付資料) P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期 1 Q	3,945,100株	2024年12月期	3,945,100株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	10,209株	2024年12月期	10,009株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期 1 Q	3,934,991株	2024年12月期 1 Q	3,936,466株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理)	7
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、コロナ禍前を上回るインバウンド需要などのサービス産業を中心に、緩やかな景気回復が期待されましたが、継続する物価上昇が消費者マインドを下振れさせ、更に米国の関税政策が日本を含め、世界の景気後退懸念を強めるなど、先行き不確実性が高まりました。

鉄鋼業界におきましては、人手不足などを背景に、建築需要は更に低調となり、また自動車をはじめとした各製造業界も力強さを欠き、国内鉄鋼需要は低迷が続きました。一方、価格面においては、安価な輸入品と低調な鉄鋼需要の影響を受け、値下り基調に推移し、当社グループが属する鉄鋼流通業界でも競争が一層激化する厳しい環境が続きました。

このような経営環境下において当社グループは、仕入面においては在庫の適正化に注力し、販売面においては適切な販売量の確保と販売価格の設定に重点を置き、きめ細かく営業活動を展開してまいりましたが、需要減に伴う販売数量の減少と販売価格下落が影響し、当第1四半期連結累計期間の売上高は131億72百万円（前年同期比10.2%減）となりました。一方、利益面では一層の経費節減に努めたことも寄与して、営業利益は69百万円（前年同期比124.7%増）、経常利益は1億4百万円（前年同期比56.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は34百万円（前年同期比157.0%増）の結果となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ35億39百万円減少し、339億4百万円となりました。この主な要因は、電子記録債権が15億66百万円、前渡金が14億28百万円、商品が2億79百万円、受取手形及び売掛金が1億66百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ34億78百万円減少し、180億41百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が10億49百万円、前受金が10億42百万円、電子記録債務が10億20百万円、有償支給に係る負債が1億84百万円減少したことによるものであります。

この結果、純資産は、前連結会計年度末に比べ60百万円減少し、158億63百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月14日に公表いたしました2025年12月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,478,602	1,566,298
受取手形及び売掛金	7,582,764	7,416,473
電子記録債権	6,161,873	4,595,360
商品	5,158,196	4,878,639
前渡金	5,426,926	3,998,852
その他	747,918	653,091
貸倒引当金	△50,438	△43,902
流動資産合計	26,505,841	23,064,813
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,625,802	1,605,153
土地	5,130,237	5,130,237
その他（純額）	865,470	823,350
有形固定資産合計	7,621,510	7,558,741
無形固定資産	651,255	607,458
投資その他の資産		
繰延税金資産	4,074	4,364
その他	2,667,195	2,675,487
貸倒引当金	△6,173	△6,173
投資その他の資産合計	2,665,096	2,673,678
固定資産合計	10,937,862	10,839,879
資産合計	37,443,704	33,904,692

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,187,041	7,137,318
電子記録債務	5,439,449	4,419,121
有償支給取引に係る負債	631,999	447,822
短期借入金	300,000	240,000
未払法人税等	92,888	78,559
前受金	4,441,295	3,398,346
賞与引当金	24,633	105,668
役員賞与引当金	20,000	5,000
その他	541,713	378,205
流動負債合計	19,679,020	16,210,042
固定負債		
繰延税金負債	1,092,917	1,086,741
役員退職慰労引当金	304,220	305,110
退職給付に係る負債	236,187	232,491
その他	207,119	206,906
固定負債合計	1,840,445	1,831,249
負債合計	21,519,465	18,041,292
純資産の部		
株主資本		
資本金	767,562	767,562
資本剰余金	633,602	633,602
利益剰余金	13,296,333	13,291,244
自己株式	△26,112	△26,112
株主資本合計	14,671,386	14,666,297
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,034,425	979,693
その他の包括利益累計額合計	1,034,425	979,693
非支配株主持分	218,426	217,409
純資産合計	15,924,238	15,863,399
負債純資産合計	37,443,704	33,904,692

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	14,661,267	13,172,381
売上原価	13,466,060	11,975,721
売上総利益	1,195,206	1,196,659
販売費及び一般管理費	1,164,243	1,127,089
営業利益	30,963	69,569
営業外収益		
受取利息	771	1,915
受取配当金	16,397	22,547
仕入割引	10,080	7,595
その他	9,848	3,798
営業外収益合計	37,097	35,857
営業外費用		
支払利息	1,232	655
その他	95	190
営業外費用合計	1,327	846
経常利益	66,733	104,580
特別損失		
固定資産除却損	630	—
特別損失合計	630	—
税金等調整前四半期純利益	66,103	104,580
法人税等	54,247	71,336
四半期純利益	11,855	33,244
非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△1,476	△1,016
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,332	34,261

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	11,855	33,244
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△70,979	△54,732
その他の包括利益合計	△70,979	△54,732
四半期包括利益	△59,123	△21,487
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△57,647	△20,470
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,476	△1,016

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上額 (注) 2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,976,559	7,678,501	6,206	14,661,267	—	14,661,267
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	3,111	350,065	353,176	△353,176	—
計	6,976,559	7,681,613	356,271	15,014,443	△353,176	14,661,267
セグメント利益又は損失(△)	94,253	△37,937	210,765	267,081	△200,347	66,733

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△200,347千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上額 (注) 2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,341,714	6,824,346	6,320	13,172,381	—	13,172,381
セグメント間の内部売上高 又は振替高	341	3,040	351,602	354,983	△354,983	—
計	6,342,055	6,827,386	357,922	13,527,364	△354,983	13,172,381
セグメント利益又は損失(△)	82,855	△15,334	236,669	304,191	△199,610	104,580

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△199,610千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	107,743千円	117,387千円